

● 不動産投資マネーの呼び込みに ESG 重視へ

日経新聞 6 月 12 日夕刊一面は、保有するビルや商業施設の消費エネルギー量などが評価される ESG（環境・社会・企業統治）重視の取り組みをめぐり、国際的な評価基準を受け入れる国内の不動産会社や不動産投資信託（REIT）が増えていると報じた。2019 年の参加数は 70 社強（18 年は 61 社）と、3 年前に比べ約 5 割増となる見通し。世界の投資マネーを呼び込むうえで不可欠との判断があるとみられる。

